

令和2年度の決算審査

9月定例会で閉会中の継続審査となった決算認定議案を10月12日から25日にかけて4つの常任委員会で審査しました。

- ・紙面の都合上、質疑等の一部を掲載します。
- ・委員会記録はウェブサイトに掲載しています。

ID 1022724

総務委員会

5Gに関する実証実験について

Q 具体的にどのような実験を実施し、検証結果はどうであったのか。

A 今回は消防、救急を対象とし、高精細な画像による情報伝達を消防の活動に生かすことが可能かどうか実験を行いました。

検証結果として、スマートフォンによる伝達は可能ですが、5G用アンテナが複数ない場合や障害物がある場合には電波が届かず利用することが難しいといった結果が示されました。

不用額について

Q これだけ不用額が増えることは想定されていなかったと思うが、今後はどのように考えているのか。

A 令和2年度はコロナの影響で予定通り実施できない事業でも年度末までに実施できる可能性がありました。結果的に実施できず不用額となったことが大きな要因ですが、慣例にとられることなく、事業執行の見込みを精査してまいります。

福祉健康委員会

混雑状況配信システムについて

Q 本庁舎1階待合スペースにおける3密対策として窓口の混雑情報を市ウェブサイトで配信したとのことだが、利用状況はどうなっているのか。

A 令和3年2月の導入直後には、約1,700件のアクセスがあり、3月は約4,300件、4月は約2,000件と年度替わりの混雑する時期には多くの利用がありました。

意見 既に市ウェブサイト等で周知されているが、特に混雑が予想される時期に再度周知することを検討してほしいとの意見があった。

国民健康保険事業特別会計決算について

Q 令和2年度は単年度収支で黒字となったが、今後の方針はいかがか。

A 令和2年度の単年度収支では7億2,000万円余の黒字となり、令和3年度へ3億9,600万円余を繰り越すことができた。この繰越金は中長期的な視野で有効に活用し、被保険者にとって無理のない保険税率を設定していきます。

経済教育委員会

リサイクルセンター火災復旧事業について

Q 移動式破砕機を賃借して不燃・粗大ごみを処理したことで、民間委託した場合と比較して、どの程度の経費縮減ができたのか。

A 火災復旧工事が終了した令和3年2月末までのごみ処理費用は、移動式破砕機を賃借して処理した結果、その燃料費も含め約7,300万円でしたが、民間委託した場合は約4億1,800万円を要したと想定されるため、約3億4,500万円の経費縮減を図ることができたと考えています。

キャッシュレス決済ポイント還元事業について

Q 以前行われたプレミアム付商品券事業と比較して、事業費全体に対する事務経費が大幅に縮減されたことは評価するが、執行率が約50%にとどまったことについてどう考えているのか。

A 他市の事例などを参考に予算を編成しましたが、本市においては初めての試みであり、あまり浸透していなかったことから見込みを下回ったと考えています。

建設水道委員会

水管橋の点検について

Q 市内に水管橋は379橋あるとのことだが、点検はどのように行っているのか。

A 毎年1回以上、職員が目視で点検を行っています。

Q 和歌山市で水管橋が崩落する事故があったが、それを受けて何か対策をされたか。

A 市内には崩落事故が起きた水管橋と同じ構造のものはありませんが、水道管の中でも特に重要な基幹管路に架かる12橋全ての緊急点検を実施し、異常がないことを確認しました。

民間木造住宅耐震改修補助事業について

Q 補助金申請件数を23件と見込んだところ5件であった。見込みより申請件数が少なかった理由は何か。

A 耐震改修工事は住みながら工事をするのが多く、新型コロナウイルスの感染防止の観点から、人との接触を避けるため申請をする人が少なかったことが理由の1つと考えています。

常任委員会

4つの常任委員会で議案を審査しました。

- ・紙面の都合上、質疑等の一部を掲載します。
- ・委員会記録は2月下旬にウェブサイトに掲載予定です。

ID 1022724

総務委員会

自転車ヘルメット購入補助金について

- Q** 申込み件数が急激に増えた理由は何か。
- A** 補助開始から月100件ほどでしたが、10月に入り、850件ほどに急増しました。これは、ヘルメット着用の努力義務化が10月1日から施行されたことが要因と思われる。
- Q** ヘルメットの在庫がなく購入できないため、期限までに申請出来ないという声がある。県では来年度も補助を検討するとのことだが、市でも引き続きこの補助制度を行っていくのか。
- A** 県との協調補助で実施しており、今後も歩調を合わせて補助するよう検討します。

一宮市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例について

- Q** 令和3年4月1日にさかのぼって適用となるこの改正案を、12月定例会に提案したのはなぜか。
- A** 中核市移行後に、当初想定していなかった精神保健福祉業務を急遽行うことになったためです。

福祉健康委員会

要介護高齢者タクシー料金給付費について

- Q** 要介護1以上の高齢者に対し3回目のワクチン接種に係る接種会場までのタクシー初乗運賃分の助成券を配付するとのことだが、前回の接種時より対象者数の見込みを減らしたのはなぜか。
- A** 前回は条件を満たす方全員にこの利用助成券を送付したが、今回は前回使用した方と、前回使用しなかったが今回は使用を希望され、連絡していただいた方へ送付する予定であるためです。

新型コロナウイルスワクチン住民接種について

- Q** 3回目の接種のスケジュールはどうなっているのか。
- A** 令和4年2月頃から順次接種を開始する予定で、一宮市医師会の協力を得て、市内100以上の診療所を拠点とした接種体制とするよう準備を進めているが、国の方針が決定していないため、スケジュールが前倒しされる可能性があります。

経済教育委員会

一宮市ものづくり事業者等後押し支援金について

- Q** 地場産業である繊維産業をはじめとする製造業に対して、事業継続に係る固定費を支援する事業とのことだが、どこまでの費用が対象となるのか。
- A** 対象となる固定費の範囲は、光熱水費及び地代と家賃です。また、支援金額は5万円以上を支援対象として、上限は法人30万円、個人10万円です。
- Q** どのような方法で周知するのか。
- A** 商工会議所、商工会へ周知の依頼をするとともに、今回は繊維産業などの製造業に重点をおいているため、ファッションデザインセンターにも依頼をする予定です。併せて、市広報やウェブサイトへの掲載なども予定しています。
- 意見** 今回の支援事業にとどまることなく、中期的な支援策についても検討してほしいとの意見があった。

建設水道委員会

鉄道高架沿いの樹木剪定について

- Q** 梅ヶ枝公園と鉄道高架記念緑道の樹木を強剪定するとのことだが、具体的に何を行うのか。
- A** 高所作業車等を使用して、今後数年は剪定の必要がないよう、太い枝を切るなど通常の剪定よりも思い切って剪定します。また、鉄道高架側については伐採も行う予定です。
- Q** 剪定の時期はいつごろの予定か。
- A** 樹木の葉が落ちて新芽が出るまでの、2月から3月上旬を予定しています。

i-バス運行負担金及びバス路線維持対策補助金について

- Q** 新型コロナウイルスの影響で利用者が減少したことに起因する費用であるため、国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用できないのか。
- A** 損失補填は交付金の要件に該当しないと確認しています。